



自分らしく輝く未来へ 学び直しを応援!



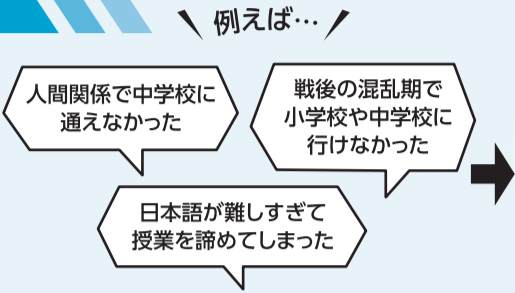
県立ふじのくに中学校が

4月開校

いよいよ開校する夜間中学。その特徴や教育内容などについてお知らせします。「入学してよかった!」と心から思ってもらえる学校を目指していきます。

生徒誰もが学ぶ喜びを実感できる学校

県内には、かつて日本や海外で不登校だった方、家庭の事情で小学校や中学校に通えなかった方など、義務教育を十分に受けられなかった方がいます。県立ふじのくに中学校は、日中に仕事などがある方も通えるよう、夜間に授業を行います。一般の公立中学校と同じ教科書を使って、それぞれの状況に合わせた教育を受けることができます。「学びたい」という前向きな気持ちを持つ方のために開かれた学びの場です。



**「学びたい」と思う
誰もが学べる・
学び直しができる学校**

県内2カ所 夜間に無償で教育を!

- **東海北陸地方で初!** (県立では全国で3番目) の設置
- **入学料、授業料、教科書代は無償** ※授業で使う教材などは各自で購入します。
- **県東西で同時開校!**
駅から近く、どこに住んでいても通いやすい場所にあります。



● 学習内容

・中学校の教科学習(国、社、数、理、音、美、保体、技家、英…)
※日本語の学習のみや、一部の教科のみの学習はできません。

● 入学対象

- ・県内在住の15歳以上の方
- ・日本または海外で9年間の義務教育を受けていない方(形式的卒業を含む)
- ・外国人は在留カード所持者

● 授業時間

17時～21時(年間700時間)

※令和5年度(2023年4月～)の入学受け付けは終了しています。

ふじのくに
中学校の
詳細はHPへ!



やさしい日本語で
見られます!

自分に合った学びができる!

学びの特徴

① オンラインによる授業

多くの人と交流し、さまざまな考え方に触れます



② ティーム・ティーチング

1つの授業に複数の教員を配置し、丁寧で細やかな対応をします



③ 日本語の力や学習レベルに合わせたコース編成

教科学習コース

学習指導要領に沿って
中学校全ての教科を学習



学習言語コース

難しい学習言語の習得をその前後の
予習授業や補習授業でサポート

初期日本語コース

学校生活や授業に必要な日本語を習得しながら
参加できる授業を増やす(1年生のみ)

一人も取り残さない! 生徒個人に合わせた学び



チーム・ティーチングやコース編成により、「授業がわからない」生徒を置き去りにせず、全員が「学ぶ喜び」を感じることができる教育を実践していきます。また、世代や国籍を越えたさまざまな他者がいる学び舎に通うことや、ICT(情報通信技術)も活用した他者とのコミュニケーションにより、社会とのつながりを育んでいきます。

静岡県で“なりたい自分”になる!

開校目的の一つに「自らの未来を切り拓き、地域の発展に寄与する多様な人材の育成」があります。卒業した生徒一人一人が、学校で学んだことや社会とのつながりを糧として、社会の中で「なりたい自分」になり、地域で活躍できる人材の育成を目指します。

年齢や国籍は違っても「もう一度、学びたい」という志は同じ。同級生や先生たちと力を合わせ、新しい自分への一歩を踏み出す場所が夜間中学です。待望の「県立ふじのくに中学校」に入学する皆さんを応援しています!



静岡県立夜間中学(ナイト・スクール・プログラム)設置検討有識者会議 副委員長
静岡県立大学国際関係学部 高畑 幸 教授

[問い合わせ] 県義務教育課 ☎054(221)3106 FAX 054(221)3558

新型コロナウイルス感染症関連

医療ひっ迫防止対策強化宣言発令中!

昨年末からの新型コロナの感染急拡大に加え、冬期は救急患者が増加する時期です。「新型コロナに感染したけれど病院を探すのが大変だった!」という声が寄せられたり、コロナ以外の急な病気やケガになってもすぐに治療を受けられなかったりするケースが発生しています。



今、病院の状況は…? 病院の先生に聞きました ※1月中旬時点の状況です

- 冬になり、コロナだけではなく、脳血管疾患や心臓疾患など命に関わる救急の患者さんが増えています。病院にはひっきりなしに救急車が入ってくる状況が続いています。受け入れ先がなかなか決まらない方もいます。地域全体で医療体制をなんとか維持している状況です。
- 医師や看護師の業務、診察スペースなどがコロナ患者さんで占められ、それ以外の病気やケガの患者さんの対応に影響が生じています。そのため、「時間外受診」はできるだけ避け、相談先や受診先は自治体のホームページなどで確認してください。また、入院や退院は医師の指示に従い、本当に必要な方が入院できるようにご協力をお願いします。
- 子どもはコロナにかかっても軽症で済むことが多いですが、まれに重症化すると進行が早く、命に関わることもあります。重症化を防ぐためワクチン接種をお願いします。

県からのお願い

熱やのどの痛みなどのかぜ症状のみの場合は、慌てず、まずは自宅で静養してください。本当に辛い症状の方がすぐに受診できるよう皆さまのご協力をお願いします。



県民の5人に1人は
既に感染!
「自分もかかる」と思って
備えてください。

[準備するもの]

- ・解熱鎮痛剤・体温計・食料品(5~7日分)
- ・コロナ抗原定性検査キット(「医療用」または「一般用」として販売されているもの)など

[問い合わせ] 県新型コロナ対策企画課 ☎054(221)2982 FAX 054(221)2261

● **うちあけダイヤル** 「学校に行くのが怖い」、「身近な人に相談しにくい」、「一人では解決できない」…そんな時、ありのままの気持ちを打ち明けてみませんか?
ウェブサイトはこちら▶



● **しずおか子ども家庭相談** 子育て・家庭・親子関係・ヤングケアラーなどの悩みを気軽に相談できるLINEを活用した相談窓口です。
受付:毎日12時~20時
登録はこちら▶



● **虐待かもと思ったら**
189(いちはやく)番へ